

令和元年 10 月 11 日

報道機関 各位

産学官連携事業「やさしい・いものプロジェクト」を開催

昨年 8 月に始動し、準備を進めてまいりました産学官連携事業「やさしい・いものプロジェクト」を実施する運びとなりました。

このプロジェクトは、市民が伝統産業の現場（工場）で実際に鋳型をつくり、自由な発想で鋳造を楽しみ、その作品を市民に販売します。

高岡のような大規模な鋳物産地は、世界でも他にありません。

つきましては、取材・報道方どうぞよろしくお取り計らいお願い申し上げます。

【1】研究会の詳細（年内は 2 回予定しています）

事前に生型鋳造を富山大学高岡キャンパス鋳造室でご体験いただき、本番に備えるものです。

- ・10 月 27 日（日）＜練習＞ 第 3 回研究会（会場：富山大学高岡キャンパス鋳造室）
- ・11 月 17 日（日）＜練習＞ 第 4 回研究会（会場：富山大学高岡キャンパス鋳造室）

【2】やさしい・いものプロジェクトの詳細（年内は 2 回予定しています）

（株）能作の鋳造場で鋳型をつくり、（株）能作の職人さんが青銅を流しこむ、本番です。

- ・11 月 10 日（日）《本番》 第 1 回やさしい・いものプロジェクト（会場：（株）能作）
- ・12 月 1 日（日）《本番》 第 2 回やさしい・いものプロジェクト（会場：（株）能作）

詳細は別紙をご覧ください。

【本件に関する問い合わせ先】
富山大学 芸術文化学部 教授（三船）
TEL. 0766-25-9162（直通）

やさしい・いものプロジェクトのご案内

関係各位

昨年8月にプレス発表し、準備を進めてまいりました産学官連携事業「やさしい・いものプロジェクト」を実施いたします。

このプロジェクトは、市民が伝統産業の現場（工場）で実際に鋳型をつくり、自由な発想で鋳造を楽しみ、その作品を市民に販売するものです。

以下は、【1】研究会、【2】やさしい・いものプロジェクト、のご案内に分かれております。

- 【1】は事前に生型鋳造を富山大学 高岡キャンパス 鋳造室でご体験いただき本番に備えるものです。
- 【2】は榊能作の鋳造場で鋳型をつくり、榊能作の職人さんが青銅を流し込む、本番です。

本件は、2019年12月までの【1】と【2】をご案内するものです。2020年3月までの日程は後日お知らせいたします。

- 【1】研究会は「参加無料」です。
- 【2】今年度は、高岡市補助金「令和元年度 大学・地域連携推進事業費 連携事業「文化創造都市高岡の魅力発信」の研究」の一部として実施しますので、今年度に限り70名まで「参加無料」です。

参加希望されます方は、【1】【2】いずれも、「mifune@tad.u-toyama.ac.jp」（三船温尚）宛てメールにて、下記を記入のうえ、申し込みください。

- ①希望参加の月・日、②ご氏名、③連絡先メールアドレス

※【2】は申し込み者が20名になりましたら締め切ります。

なお、このプロジェクトで制作した生型鋳造の作品は、2020年4月ころ御旅屋セリオにて販売する予定です。

【1】研究会の詳細（年内は2回予定しています）

- ・10月27日（日）＜練習＞ 第3回研究会（会場：富山大学 高岡キャンパス 鋳造室）
- ・11月17日（日）＜練習＞ 第4回研究会（会場：富山大学 高岡キャンパス 鋳造室）

実施場所：富山大学 高岡キャンパス（高岡市二上町180番） 鋳造室

参加費：無料（作品をお持ち帰りいただく場合は、1kgあたり1,000円お支払いいただきます）

昼食：キャンパス周辺に飲食店が少ないため、ご持参ください。

傷害保険：傷害保険に入っております（保険料は当日集金します）。

申込先：上記、三船までメールで

<当日スケジュール>

- 9:30～ 技法説明、鋳型製作
- 10:30～ 鋳造（お一人、2回～4回鋳造）

14:00～ 研磨仕上げ
15:00 終了 ※午後ご予約のある方は途中までの参加でもかまいません。

【2】やさしい・いものプロジェクトの詳細（年内は2回予定しています）

- ・11月10日（日）《本番》 第1回やさしい・いものプロジェクト（会場：榊能作）
- ・12月 1日（日）《本番》 第2回やさしい・いものプロジェクト（会場：榊能作）

実施場所：榊能作（高岡市オフィスパーク 8-1） 鋳造工場

参加費：無料（作品の総重量が1kgを越えたら1kg当たり1,000円お支払いいただきます）

昼食：ご準備ください。

傷害保険：傷害保険に入っております（保険料は当日集金します）。

申込先：上記、三船までメールで

<当日スケジュール>

- 8:45 榊能作へ集合
- 9:00～12:00 各自、鋳型製作（三船担当）
- 12:00～13:30 榊能作の職人さんが注湯・湯道切断
- 13:30～ 向かいの高岡市デザイン工芸センターで研磨仕上げ（この日に仕上がらなければ別日も可能です）※午後ご予約のある方は途中までの参加でもかまいません。

まず、【1】研究会に参加し、鋳型・鋳造を体験していただき、

【2】やさしい・いものプロジェクトにお申し込みください。

※【1】、【2】ともに見学だけでも可です。

【1】に参加希望の方へは、当日の服装や事前にご準備いただく詳細を、メールでお知らせいたします。

ご不明な点は、三船温尚（富山大学 芸術文化学部）までメール（mifune@tad.u-toyama.ac.jp）か電話（0766-25-9162 直通：0766-25-9111 代表）で問い合わせください。

高岡のような大規模な鋳物産地は、世界でも他にありません。
ぜひ、唯一の鋳物産地で鋳物をご体験ください。

【産学官連携事業】やさしい・いものプロジェクト実行委員会

榊能作、オタヤ開発、高岡市デザイン・工芸センター、富山大学芸術文化学部

ご案内

ーやさしい・いものプロジェクトー

昨年8月に始動し、準備を進めてまいりました産学官連携事業「やさしい・いものプロジェクト」を実施いたします。

このプロジェクトは、市民が伝統産業の現場（工場）で実際に鑄型をつくり、自由な発想で鑄造を楽しみ、その作品を市民に販売するものです。

以下は、【1】研究会と、【2】やさしい・いものプロジェクト、のご案内に分かれています。

- 【1】は事前に生型鑄造を富山大学高岡キャンパス鑄造室でご体験いただき本番に備えるものです。
- 【2】は榊能作の鑄造場で鑄型をつくり、榊能作の職人さんが青銅を流し込む、本番です。

本件は、2019年12月までの【1】・【2】の各2回をご案内するものです。2020年3月までの日程は後日お知らせいたします。

- 【1】研究会は「参加無料」です。
- 【2】やさしい・いものプロジェクトは、高岡市補助金「令和元年度 大学・地域連携推進事業費連携事業「文化創造都市高岡の魅力発信」の研究」の一部として実施しますので、今年度に限り70名まで「参加無料」です。

参加ご希望の方は、【1】・【2】いずれも、「mifune@tad.u-toyama.ac.jp」（富山大学芸術文化学部 三船）宛てメールにて、下記をご記入のうえお申し込みください。

- ①希望ご参加の月・日、②ご氏名、③連絡先メールアドレス

※【2】は、各回の申し込み者が20名になりましたら締め切ります。

なお、このプロジェクトで制作した生型鑄造の作品は、2020年4月ころ御旅屋セリオにて販売する予定です。



【1】研究会の詳細

- ・10月27日（日）〈練習〉 第3回研究会（会場：富山大学 高岡キャンパス 鑄造室）
- ・11月17日（日）〈練習〉 第4回研究会（会場：富山大学 高岡キャンパス 鑄造室）

実施場所：富山大学 高岡キャンパス（高岡市二上町 180 番）
鑄造室

参加費：無料（作品をお持ち帰りいただく場合は、1kg 当たり 1,000 円お支払いいただきます）

昼食：キャンパス周辺に飲食店が少ないため、ご持参ください。

傷害保険：傷害保険に入っております（保険料は当日集金します）。

申込先：三船までメール（mifune@tad.u-toyama.ac.jp）

〈当日スケジュール〉

- 9：30～ 技法説明、鑄型製作
- 10：30～ 鑄造（お一人、2回～4回鑄造）
- 14：00～ 研磨仕上げ
- 15：00 終了

※午後ご予約のある方は途中までの参加でもかまいません。

【2】やさしい・いものプロジェクトの詳細

- ・11月10日（日）〈本番〉 第1回やさしい・いものプロジェクト（会場：榊能作）
- ・12月1日（日）〈本番〉 第2回やさしい・いものプロジェクト（会場：榊能作）

実施場所：榊能作（高岡市オフィスパーク8-1） 鑄造工場

参加費：無料（作品の総重量が1kgを越えたら1kg 当たり 1,000 円お支払いいただきます）

昼食：ご準備ください。

傷害保険：傷害保険に入っております（保険料は当日集金します）。

申込先：三船までメール（mifune@tad.u-toyama.ac.jp）

〈当日スケジュール〉

- 8：45 榊能作へ集合
- 9：00～12：00 各自、鑄型製作（三船担当）
- 12：00～13：30 榊能作の職人さんが注湯・湯道切断
向かいの高岡市デザイン工芸センター
で研磨仕上げ（この日に仕上がりなければ別日でも可能です）
- 13：30～

※午後ご予約のある方は途中までの参加でもかまいません。

まず、【1】研究会に参加し、鑄型・鑄造を体験していただき、【2】やさしい・いものプロジェクトにお申し込みください。
※【1】、【2】ともに見学だけでも可です。【1】に参加希望の方は、当日の服装や事前にご準備いただく詳細を、メールでお知らせいたします。

ご不明な点は、三船温尚（富山大学 芸術文化学部）までメール（mifune@tad.u-toyama.ac.jp）か
電話（0766-25-9162 直通：0766-25-9111 代表）で問い合わせください。

高岡のような大規模な鑄物産地は、世界でも他にありません。ぜひ、唯一の鑄物産地で鑄物をご体験ください。